

# 貸借対照表

2024年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部	千円	負 債 の 部	千円
流動資産	10,516,258	流動負債	10,476,995
現金及び預金	1,201,098	短期借入金	1,459,933
未収運賃	860,795	一年内リース債務	13,309
未収金	1,904,049	未払金	6,240,707
貯蔵品	311,517	未払消費税等	162,504
その他の流動資産	6,238,797	未払法人税等	566,252
		未払費用	149,945
		預り連絡運賃	594,026
		預り金	12,075
		前受運賃	1,016,139
		前受収益	41,611
		賞与引当金	173,358
		その他の流動負債	47,129
固定資産	80,133,460	固定負債	53,111,272
鉄道事業固定資産	78,392,921	長期借入金	16,050,166
各事業関連固定資産	857,481	リース債務	26,619
建設仮勘定	661,039	長期未払金	33,645,818
投資その他の資産	222,018	退職給付引当金	2,847,572
繰延税金資産	222,018	役員退職慰労引当金	20,725
		その他の固定負債	520,370
		負債の部合計	63,588,267
		純資産の部	
		株主資本	27,061,451
		資本金	24,900,000
		利益剰余金	2,161,451
		その他利益剰余金	2,161,451
		繰越利益剰余金	2,161,451
		純資産の部合計	27,061,451
資 産 の 部 合 計	90,649,719	負債及び純資産の部合計	90,649,719

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損 益 計 算 書

自：2023年4月1日

至：2024年3月31日

科 目	金 額	金 額
	千円	千円
鉄道事業営業利益		
営業収益	13,312,905	
営業費用	10,276,723	
鉄道事業営業利益		3,036,182
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,060	
その他の収益	87,380	109,440
営業外費用		
支払利息	413,964	
その他の費用	29,858	443,822
経常利益		2,701,800
特別利益		
工事負担金受入額	2,165	2,165
特別損失		
固定資産圧縮損	2,165	2,165
税引前当期純利益		2,701,800
法人税、住民税及び事業税	838,823	
法人税等調整額	△ 9,685	
法人税等計		829,137
当期純利益		1,872,662

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

### 1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

〔 貸借対照表価額は収益性の低下に基づく  
簿価切下げの方法により算定 〕

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

鉄道事業の車両は定率法、その他は定額法によっております。  
なお、鉄道事業の構築物のうち、取替資産については取替法を適用して  
おります。

#### (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法  
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期  
間（5年）に基づく定額法を採用しております。

#### (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について  
は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用して  
おります。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績  
率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検  
討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度の計上は  
ありません。

#### (2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給にあてるため、支給見込額のうち当期負担分を計  
上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付の支給にあてるため、当期末における退職給付債務  
に基づき、当期末に発生している額を計上しております。  
なお、計算方法については簡便法を採用しております。

#### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を  
計上しております。

### 4. 収益及び費用の計上基準

主要な事業における主な履行義務の内容、収益を認識する通常の時点

鉄道事業においては、主に旅客の運送を行っており、乗車駅から目的地ま  
で運送サービスを提供するにつれて履行義務が充足されると判断し、当該運  
送サービスの提供に応じて、収益を認識しております。

なお、定期乗車券に係る収益については、有効開始月から一定の期間にわ  
たり収益を認識しております。

### 5. 鉄道事業における工事負担金等の会計処理方法

鉄道事業において、固定資産取得のために受け入れた工事負担金等は、工事完  
成時に当該固定資産の取得原価から直接減額しております。

[貸借対照表等に関する注記]

1. その他の流動資産には寄託金	6,000,000千円が含まれております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額	61,752,993千円
3. 事業用固定資産	有形固定資産
	土地
	建物
	構築物
	車両
	その他
	無形固定資産
	76,948,294千円
	39,716,326千円
	3,012,981千円
	31,655,283千円
	814,421千円
	1,749,281千円
	2,302,108千円
4. 担保に供している資産及び担保に係る債務	
(1) 担保に供している資産	
鉄道事業固定資産	77,617,339千円
(2) 担保に係る債務	
未払金	2,965,506千円
長期未払金	33,645,818千円
5. 鉄道事業固定資産の取得原価から直接減額した工事負担金等累計額	24,014,306千円
6. 関係会社に対する金銭債権・債務	
短期金銭債権	6,487,684千円
短期金銭債務	1,348,253千円
長期金銭債務	8,731,860千円

[税効果会計に関する注記]

繰延税金資産の主な原因は、未収運賃、未払事業税、賞与引当金、退職給付引当金の否認等であります。

[関連当事者との取引に関する注記]

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	京成電鉄株式会社 (東京証券取引所に上場)	被所有 (直接) 56.0%	役員の兼任	金銭の借入	800,000	短期借入金	989,100
				金銭の返済	944,400	長期借入金	8,721,000
				寄託金の預入	—	その他流動資産	6,000,000
				寄託金の引出	2,000,000		
				線路使用料収入	1,463,743	未収金	266,554
主要株主	千葉県	被所有 (直接) 22.2%	なし	金銭の借入	—	短期借入金	210,000
				金銭の返済	257,500	長期借入金	4,675,000
主要株主	独立行政法人都市再生機構	被所有 (直接) 17.2%	なし	金銭の借入	—	短期借入金	220,833
				金銭の返済	220,833	長期借入金	2,654,166
兄弟会社	千葉ニュータウン鉄道株式会社	なし	役員の兼任	線路使用料	850,000	その他流動資産	233,750

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 長期経営計画等に基づいて決定しております。
- (注2) 京成電鉄株式会社と協議の上決定しております。
- (注3) 取引条件は、各社と協議の上決定しております。なお、取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

[1株当たり情報に関する注記]

1株当たり純資産額	543円40銭
1株当たり当期純利益	37円60銭

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。